

事務連絡  
令和 5 年 9 月 7 日

関係都道府県及び政令市  
水産関係公共土木施設等災害復旧事業担当課長 殿

水産庁漁港漁場整備部防災漁村課  
水産施設災害対策室長

### 台風第 13 号に対する備えと被害報告等について

平素より、水産関係公共土木施設等災害復旧事業に関して特段のご理解、ご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、気象庁から「台風第 13 号について」が発表され、東日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒が必要とのこととです。

貴管下の漁港・海岸保全施設、漁業用施設、共同利用施設における防災上の適切な措置及び工事中の各施設について必要な安全対策を講じていただくようお願いいたします。

また、港内に停係中の漁船の上架、係留の強化など被害防止対策を講ずることについて、漁港管理者として指導等をお願いいたします。

令和元年台風第 15 号では、施設等の直接被害はもとより、その後の停電により水産業へ多大な被害が生じました。このような状況を踏まえ、事前に冷凍・冷蔵施設や蓄養施設等のための非常用電源の確保や点検等を行うとともに、冷凍・冷蔵施設においては開閉を控えるなどの対策を講じていただくようお願いいたします。

災害関係の事務については、災害発生後迅速に対応する必要があることから、速やかに調査を実施する必要がありますが、人命第一の観点から、暴風雨時、高波浪時においては状況が収まるまで見回りは行わないで下さい。また、調査に当たっては、危険な箇所は無理をせず、安全に十分な配慮を行って下さい。

調査結果については、漁港関係公共土木施設災害復旧事業事務要領（漁港・海岸保全施設）、漁業用施設災害復旧事業事務取扱要領（漁業用施設）、農林水産業共同利用施設災害復旧事業事務取扱要綱（共同利用施設）により速やかに水産庁 防災漁村課 水産施設災害対策室までご報告下さい。

なお、早急な対応が求められる場合には、水産庁と協議の上、応急工事（査定前着工）を実施し、被害の拡大防止等に努めるようお願いいたします。

なお、各都道府県におかれては、このことについて貴管下市町村（政令市を除く。）に周知いただきますようお願いいたします。

【災害報告連絡先】 水産施設災害対策室 梅津、田中、水場、菊地、小橋川  
Tel:03-3502-5638(直通) Fax:03-3581-0325  
mail : suisan\_saigai@maff. go. jp

【応急工事連絡先】 水産施設災害対策室 米山、佐々木  
Tel:03-3502-5638(直通) Fax:03-3581-0325  
mail : suisan\_saigai@maff. go. jp

**重大、重要な災害又は応急対応が必要な災害が発生した場合は、水産施設災害対策室の携帯電話（090-5408-1617）または、下記の個人 PHS 直通番号へご連絡下さい。**

【個人 PHS 直通】

03-3502-8181 をダイヤル後、ガイダンスに従い次の（ ）の番号を入力。  
梅津（84856）、田中（85918）、米山（86808）

# 台風第13号について(第1報)

(土砂災害に厳重警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒)

## <ポイント>

台風第13号は、8日(金)午後には、東海地方や関東甲信地方にかなり接近し、上陸する可能性がある。東海地方や関東甲信地方、東北地方では、9日(土)にかけて大雨となる。

## <概況>

台風第13号は日本の南を北上し、8日午後には、東海地方や関東甲信地方にかなり接近し、上陸する可能性がある。その後は、北上を続けて10日(日)朝までには三陸沖で熱帯低気圧に変わる。

## <大雨>

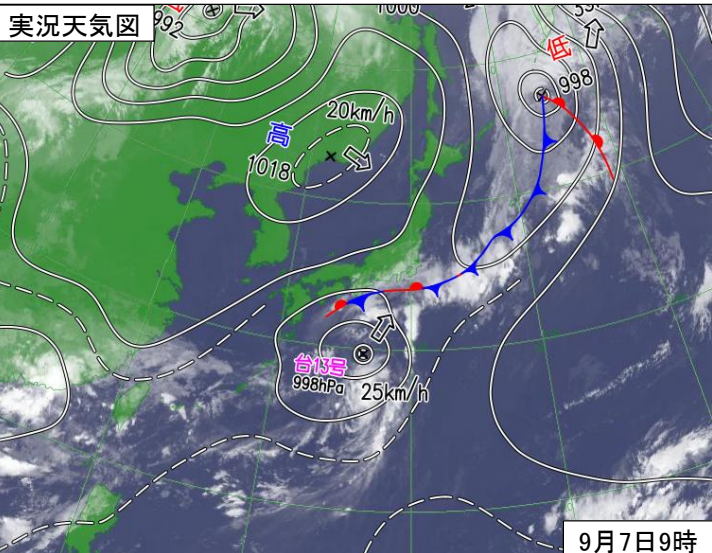
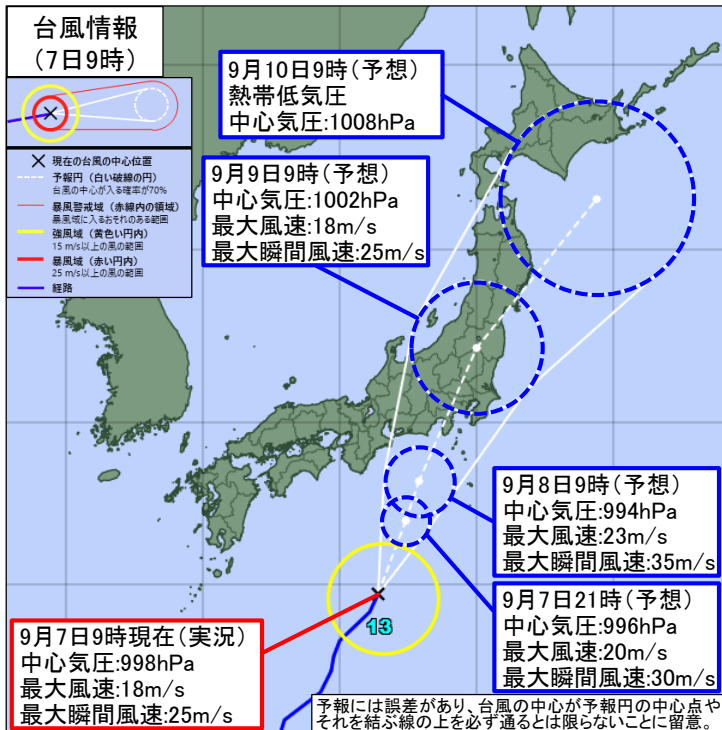
東海地方や関東甲信地方、東北地方では、9日にかけて、台風周辺や台風本体の発達した雨雲により、雷を伴い大雨となる。特に、伊豆諸島では、8日午前中にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。

## <暴風・高波>

東海地方や伊豆諸島では、8日にかけて海上を中心に非常に強い風が吹いて海はしけとなる。

## <警戒事項>

東日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒。強風に注意・警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。予想の不確実性が大きいいため、最新の気象情報に留意。



## 【警戒級となる可能性のある期間】

地域	日	7日		8日	9日	10日
		12~18	18~6	6~24		
東北地方	大雨					
	暴風					
関東甲信地方	大雨					
	波浪					
伊豆諸島	大雨					
	暴風					
東海地方	大雨					
	暴風	14				

(黄色い背景: 可能性がある、赤い背景: 可能性が高い)

## 【大雨の見通し】(単位:ミリメートル、多い所)

地域	8日12時までの24時間雨量	9日12時までの24時間雨量	10日12時までの24時間雨量
東北地方	20	100~150	およそ50
関東甲信地方	150	100~200	およそ50
伊豆諸島	250	50~100	およそ50
東海地方	250	50~100	およそ50

## 【暴風・高波の見通し】(単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

地域	7日		8日	
	最大風速(最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速(最大瞬間風速)	波の高さ
関東甲信地方	12(25)	2.5	18(30)	4
伊豆諸島	20(30)	5	20(30)	5
東海地方	16(30)	3	20(30)	5

## ○雨や風、波に関する用語

1時間雨量	用語
10mm以上～ 20mm未満	やや強い雨
20mm以上～ 30mm未満	強い雨
30mm以上～ 50mm未満	激しい雨
50mm以上～ 80mm未満	非常に激しい雨
80mm以上～	猛烈な雨

最大風速	用語
10m/s以上～ 15m/s未満	やや強い風
15m/s以上～ 20m/s未満	強い風
20m/s以上～ 30m/s未満	非常に強い風
30m/s以上～	猛烈な風

波高	用語
4mを超え6mまで	しける
6mを超え9mまで	大しけ
9mを超える	猛烈にしける

## ○台風のおおきさと強さ

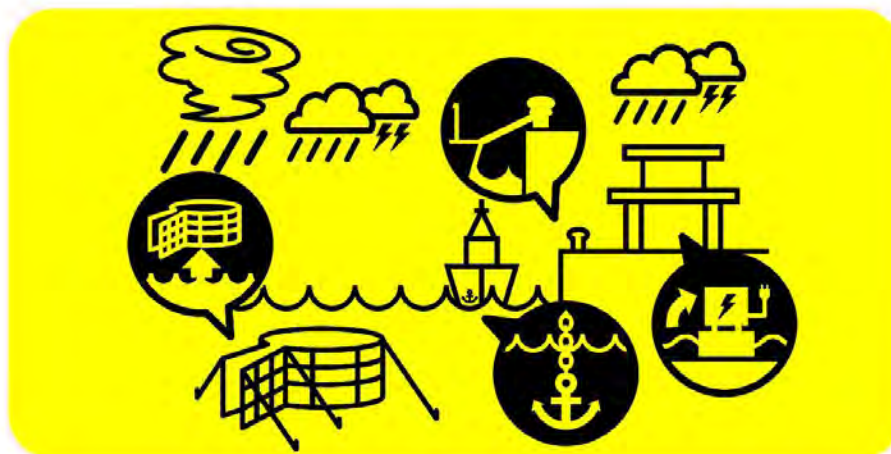
台風のおおきさ	風速15m/s以上の半径
大型(おおきい)	500km以上～800km未満
超大型(非常におおきい)	800km以上

台風の強さ	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

会見・報道・広報	政策情報	統計情報	申請・お問い合わせ	農林水産省について
----------	------	------	-----------	-----------

ホーム > 会見・報道・広報 > 災害に関する情報 > 豪雨や台風等の風水害に備えるための予防減災情報 > 漁船の係留強化等の被害防止策を講じ、豪雨や台風襲来に備えましょう！

## 漁船の係留強化等の被害防止策を講じ、豪雨や台風襲来に備えましょう！



### 情報収集

最新の気象情報・警報・注意報を常にチェックしましょう。

### 連絡体制

地方自治体や漁協など関係機関との連絡体制を整備しましょう。

### 漁船・定置網・養殖施設など海上にある施設

係留の強化、上架、網抜きなど被害防止対策を講じましょう。

### 漁具・荷捌き所・漁具保管施設・水産処理施設など陸上にある施設

飛来物による損傷や増水による流出を防ぐために片づけましょう。

施設周辺の谷樋や縦樋、排水溝を清掃しましょう。

電気で動く機械類は浸水しないよう高所へ移動しましょう。

### 停電、断水対策

蓄養施設、冷蔵庫について、非常用電源を確保しましょう。

冷凍庫・冷蔵庫の温度上昇を避けるため、停電時の開閉は控えましょう。

## 保険・共済加入

災害に備えて漁船保険・漁業共済等に加入しましょう。

## 施設等の見回り

人命第一の観点から、暴風雨、異常出水時における施設等の見回りについては、これらの状況が治まるまで行わないようにしましょう。

また、暴風雨等が治まった後の見回りにおいても、増水した水路その他の危険な場所には近づかず、足下等、施設周辺の安全に十分に注意し、転落、滑落事故に遭わないよう慎重に行いましょう。

## 気象情報

現在発表されている気象警報・注意報の情報は[こちら](#)（外部リンク：気象庁HP）

## お問合せ先

### 水産庁漁政課

担当者：中村

代表：03-3502-8111（内線6508）

ダイヤルイン：03-3502-8397

FAX番号：03-3502-8220

公式SNS



関連リンク集

農林水産省  
トップページへ

**農林水産省**

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話：03-3502-8111（代表）[代表番号へのお電話について](#)

法人番号：5000012080001

ご意見・お問い合わせ

アクセス・地図

[サイトマップ](#) [プライバシーポリシー](#) [リンクについて・著作権](#) [免責事項](#)

Copyright : Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries